

庄屋等の古民家を活かした 農村集落の活性化

平成22年10月29日

大山 西尾邸





西尾家住宅





奉納池尻 神社人形 狂言芝居



奉納池尻
神社人形
狂言芝居
日時
場所
主催
協賛
お問い合わせ先

奉納 人形狂言芝居
神変 志賀松
今日、同日、同地、
狂言、芝居、
池尻、神社、
奉納、池尻、
神社、人形、
狂言、芝居、
日時、場所、
主催、協賛、
お問い合わせ先



内容

- 郊外の農村集落には旧庄屋等の歴史的な建築が点在し、住文化が継承されています。これらの歴史的資源の再生・活用手法、及び歴史的資源を核とした農村集落の維持・活性化手法を探ります。

現況

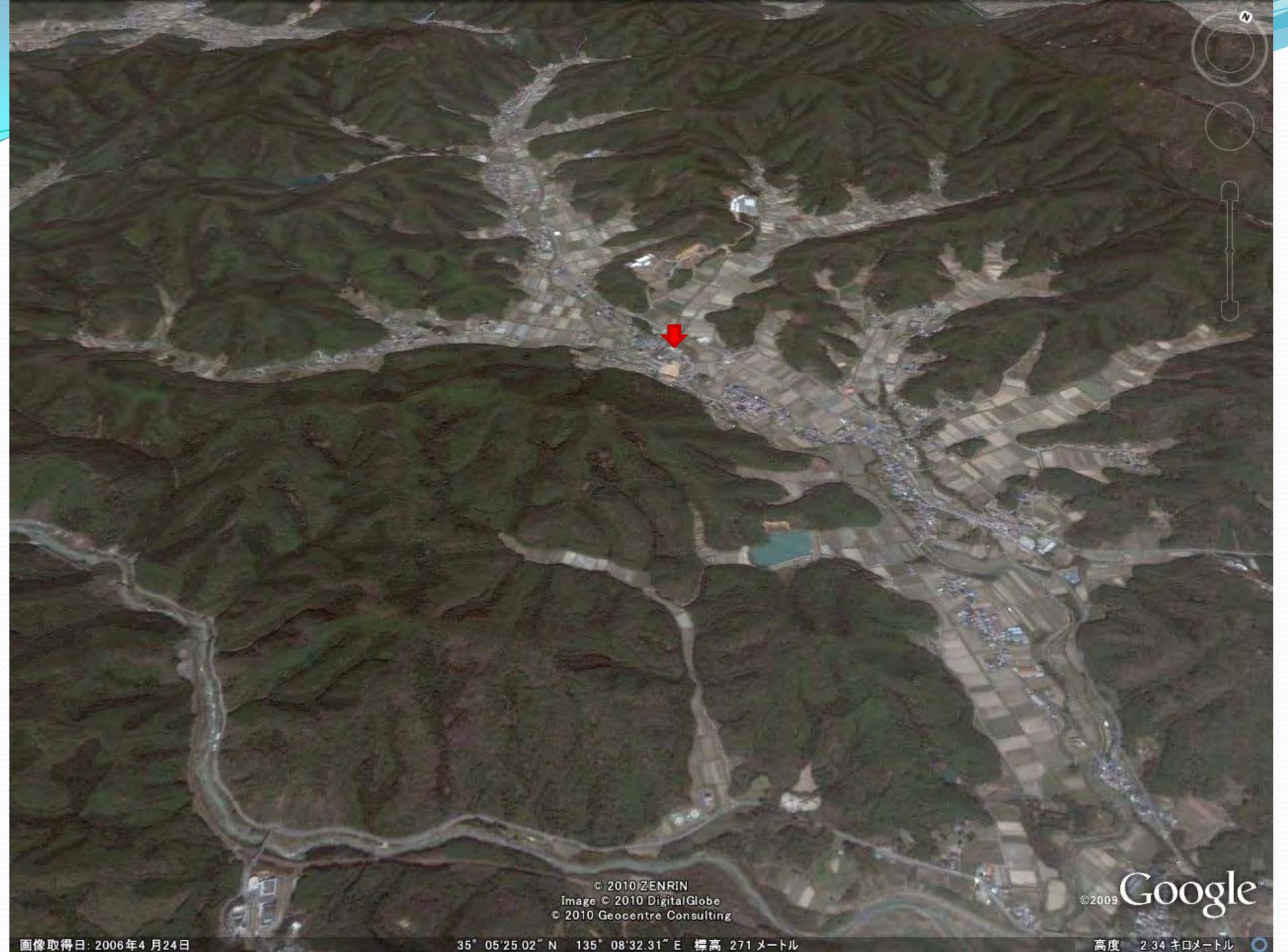
- 周辺の田園地域の集落にも、旧庄屋など文化財的な価値が高い歴史的建築物が点在しています。
- こうした建築物は、文化財指定を通じて、改修費助成や固定資産税の軽減等の保護策が講じられていますが、それだけでは維持できないのが実情となっています。
- また、地域活性化のためには、周辺の町なみや地域資源も含めた一体的な保存活用を構想する必要があります。

協議の視点

- ① 大山地区及び歴史的資源（建築と住文化）の魅力と課題
- ② 歴史的資源の再生・活用手法
- ③ 歴史的資源を核とした農村集落の維持・活性化、地域の風景の継承手法

(1) 地域の特徴

- 兵庫丹波の中央、丹波市に東接し、篠山市の北西部に位置する典型的な多自然居住地域(中山間地域)である。JR福知山線丹波大山駅や舞鶴若狭自動車道篠山口ICが位置し、地域の中央を国道176号が横断する。観光資源の集中する市中心部まで車で10分程度、最近話題の恐竜(丹波竜)の発掘現場へと導く山南篠山線が通るなど交通アクセスに恵まれた要衝地域となっている。



© 2010 ZENRIN
Image © 2010 DigitalGlobe
© 2010 Geocentre Consulting

©2009 Google™

画像取得日: 2006年4月24日

35° 05'25.02" N 135° 08'32.31" E 標高 271メートル

高度 2.34 キロメートル

(2) 地域の資源

- 当地域の資源の特徴は、人が暮らし続けてきた時間の長さ、人が暮らし営んできた空間の豊かさに、これらをつなぐ暮らしと営みが現存するところである。

- 山林、田畑をベースに、天然記念物に指定されているアズマイチゲの群落など氷上回廊を代表する山野草の自然資源
- 国の登録有形文化財(西尾家住宅)
- 高蔵寺などの寺社仏閣をはじめとした有形文化財
- 追入の子ども三番叟や神田神社の渡御、池尻神社の人形狂言などの無形文化財
- 兵庫県立並木道中央公園、川代溪谷(公園)といった公園施設

- 市民農園、ねんりん館、コミュニティキッチンゆらり、ふれあい朝市などの交流施設
- 篠山層群と恐竜・ほ乳類化石の魅力資源が加わった。
- 黒大豆、丹波栗、米はもちろんのこと大山スイカや天内いもとといった特産物
- ごぼう、豆腐、鯖などを混ぜ込んだ「とふめし」の商品化の取り組み
- などなど。

(3) まちづくりの歴史

- 中世荘園として発達してきた地域であり歴史的な資源はもとよりそれを伝承してきた人々の結びつきは強く、困難な事案に地域総出で取り組む「趣法（おもしろわざ）の精神」が今なお受け継がれている。特に山（林業）を大切にする地域特有の思想より「山よ緑よふるさとよ」のスローガンの下一致団結して郷づくりに取り組む気質がある。篠山市発足後は、市の総合計画の中で「交流ゾーン」と位置付けられ、滞在型市民農園や里山オーナー林が整備され都市住民が自主的に活動し、地区の祭り等での相互交流も進んでいる。また、コミュニティビジネスへの関心も高く、朝市や特産加工の取組みも活発である。協議会においては本年、事業計画に「組織の見直し」を組み込み、活性化への体制整備を目指している。

構成組織等	各組織の主な活動等
(財)大山振興会	地域山林経営、市民農園事業、里山オーナー事業、朝市、スィカ祭り
自治会長会	行灯作成、山野草保存、伝統芸能の保存、夏祭りの活性化等
農政協力委員	農会活動
地区土地改良区	大山川沿岸土地改良、三郷協議会
大山地区農地水環境保全向上活動の会	農地、農村活動の保全
寿友会	老人クラブ活動
女性会	特産品開発
コミュニティキッチン結良里	伝統食の製造・販売、コミュニティ喫茶の運営、高齢者サロンの実施
大山地区郷づくり協議会	地域課題解決、交流事業

- 大山地区ふるさと自立計画とは、地域の意思（覚悟）及び将来像を表現したものであり、地域経営、地域運営の指針となるものである。また、地域に本当に必要な人材、顧客像を共有し、その人材育成、顧客創造につなげるものである。
- これらをめざし、以下のように6つの柱をもうけ具体的に取り組んでいく。

大山地区ふるさと自立計画

地区組織の再編（新しい地域自治システムの再構築）

第一次産業のデザイン

景観の保全と創出（沿道景観、風景街道）

安心・安全のまちづくり

コミュニティビジネスの創出

人材育成

- (1) 大山地区内の組織が多岐にわたり複雑になってきている。このため、地区組織の再編により新しい地域自治システムの再構築を進める。
- (2) 生業として成立してきた農業、林業の第一次産業の継続が高齢化や後継者不足等により難しい局面にきている。このため、6次産業化(1次×2次×3次)に向けて、知恵を絞った取り組みを進める。
- (3) 便利になった国道は人口流出路、通過交通路になっている。このため、都市へ出て行く道からふるさと回帰につながる道づくりを進める。

- (4) 全体的な人口減少に加え、昼間人口(昼間地域にいる人)の減少などにより地域で暮らすことが大変になってきている。このため、地域の魅力を見直し、再認識し、安全・安心に暮らし、地域を誇りに変えていく活動を進める。
- (5) 地域の自立には、地域にお金落ちる、地域でお金が回ることを望ましい。このため地域資源を活用したコミュニティビジネスの創出に取り組む。
- (6) また、地域の自立には、地域づくりの担い手育成が急務である。このため、地域住民のみならず、地域出身者及び大山ファンも含み、地域に本当に必要な人材、顧客像を共有し、その人材育成、顧客創造に取り組む。

活性化のヒント

地域資源 × 適正技術 × 協力関係
エリアマネジメント & プロデュース



社会投資
事業化・具現化
成功報酬型資金・人材調達

大山が抱える贅沢な課題

- 莫大な資本集積



- 莫大な資本が支えた上質な本物の文化ストック



- (小規模)文化ストック活用に光が見えた？



- 上質な本物の(大規模)文化ストックの保存・再生には再資本投資が必要。先が見えない？

■ エリアプロデュース & マネジメント

- 地域の自然・人・文化・産業等の資源を活かして、
- 問題点や課題の解決方法のシナリオを作り、
- それを実践するための具体的な仕組みを作り、
- 資金調達して地域を巻き込んで実際に行動し、
- 公益的で経済的な効果を継続的に還元すること

昨日の基調報告等での仮設

■古民家レベルは残せる手だてがある。

- 住宅を住宅として残す
 - 住み手のマッチング
 - 古民家改修のコストダウン

※核家族化においては、この住宅規模も大きい。

- ギャラリーや店舗としてリノベーション
 - 借り手のマッチング
 - 古民家改修のコストダウン

■大庄屋等の大規模古民家レベルは先が見えない？

- 住宅を住宅として残す

- 面積が大きすぎる

- 大規模改修となるとコストレベルが上がる

- ギャラリーや店舗としてリノベーション

- 初期投資？～事業回収？～経営・運営？

- 事業規模が一気に大きくなる

- 公的資金調達に限界？

- 経営感覚、事業感覚が必要(リスクアップ?)

丹波篠山スタイル

■コンセプト：地域再生＝暮らしの再生
日本の暮らしの展示

持続可能な大規模古民家の再生・保存に向けて、事業性（観光まちづくり）を追いかけ過ぎると、「暮らしの再生」に矛盾しないか？

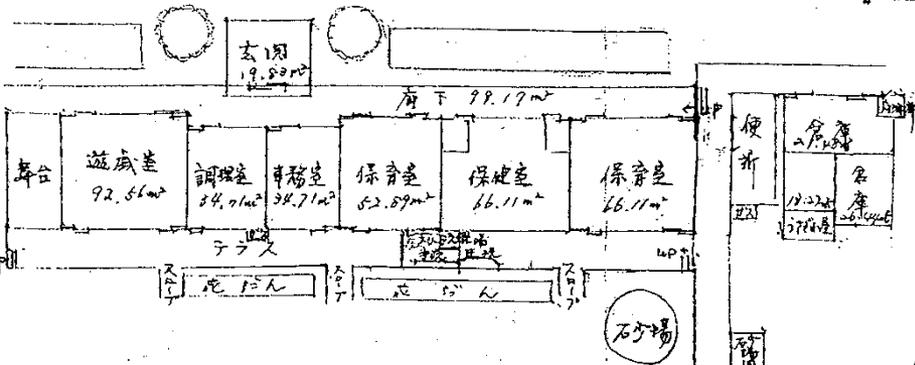
暮らしの再生＝観光まちづくりのバランス分岐点はあるのか？

具体取組事例：旧大山保育園



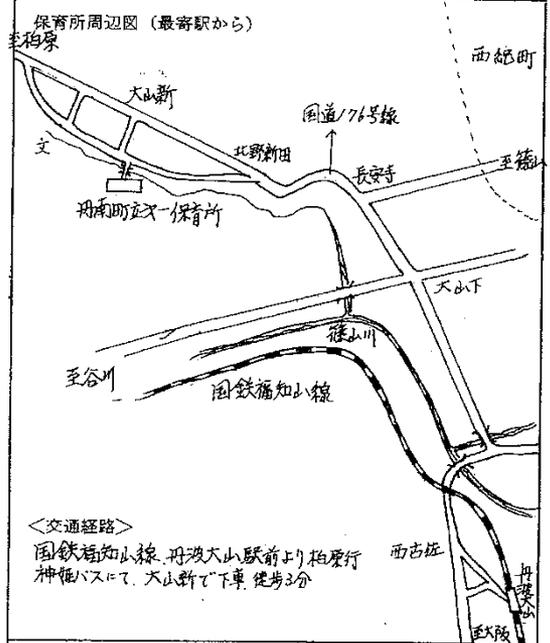
保育所平面図

大山小学校運動場



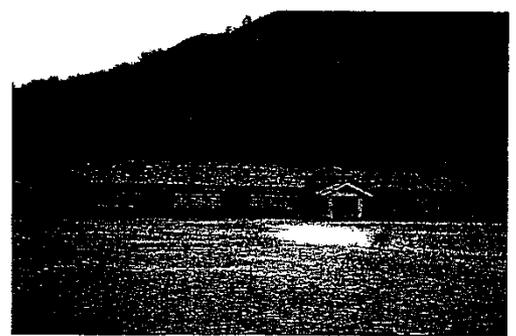
建物面積 619.78m²

屋外遊戯場 1270.30m²



<交通経路>

国鉄福知山線 丹波大山駅前より徒歩約
神姫バスにて 大山新で下車 徒歩3分



活用イメージ



「行々取りこみ」に使っている川橋さんの子孫「スプーン」(木製)と「フォーク」(木製)を素材とした「プレート」(木製)。



剛りながらスプーンの先端部分の木の厚みを確認する。口あたりを考慮して、仕上げは厚すぎず薄すぎずに。



スプーンやフォークの柄は、強度と持ちやすさを考えて三角形に仕上げている。



スプーン(長さ20cm、直径8-9cm)、フォーク(長さ18cm、幅9cm)、プレート(長さ20cm、幅10cm)。

活用イメージ

地元野菜の日替わりランチ ¥1,000

(数量限定、予約はHPから可)

ジャガイモとキノコとベーコンのスペイン風オムレツ、豚とパプリカのトマト煮込みスープ、ニンジンのベトナム風サラダなどの総菜や、五穀米または好きなベーグル1種類を選べ、コーヒーが付きます。今後は加茂にある牛乳など店主が見つけたおいしい素材を盛り込む予定。

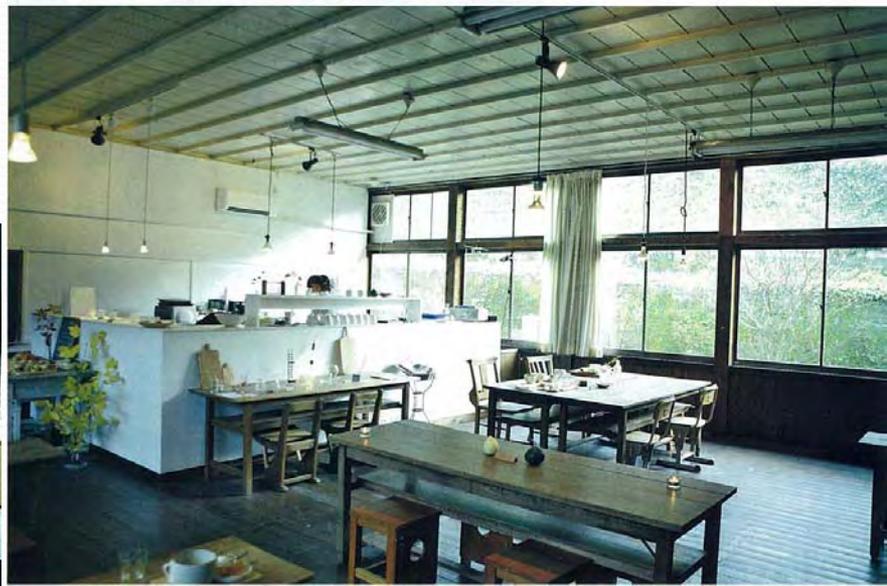


ランチ!

パンや焼き菓子も販売。一つ¥150〜。毎月第3日曜は天然酵母を使ったパン教室も開催。1回3時間¥3,500



カッティングボード¥1,000、木のスプーン1本¥500〜、木工体験は要予約 3時間¥2,000



今後の進め方

①大山郷づくり協議会 施設活用部会設置

- ・旧大山保育園跡地活用(吉竹さんメンバー加入)
- ・西尾武陵邸活用
- ・コミュニティキッチンゆらり活用

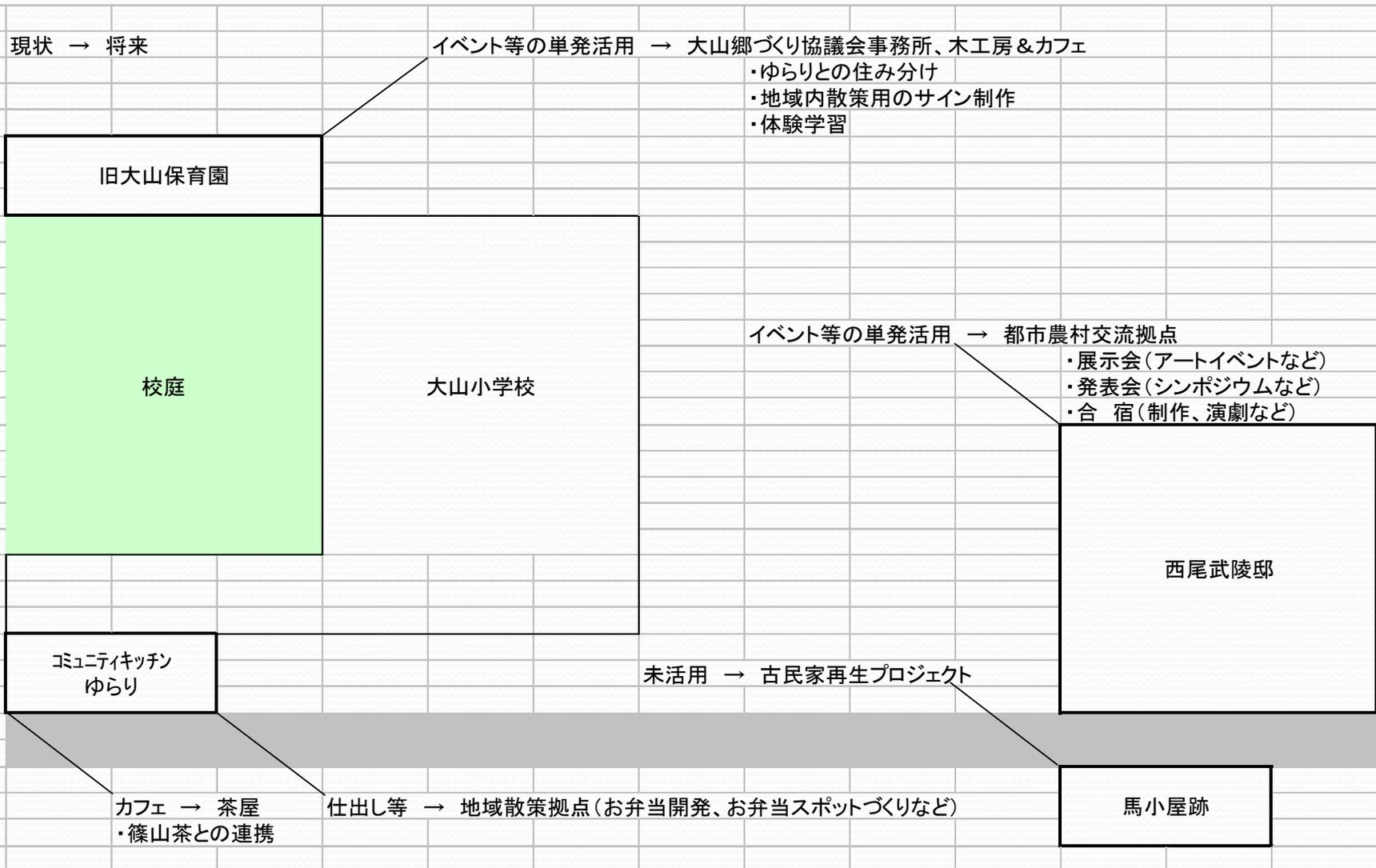
②大山ふるさと自立計画 施設活用プロジェクト実行計画まとめ

③旧大山保育園建物使用賃借契約(篠山市×大山郷づくり協議会)

④旧大山保育園跡地活用部会

- ・役割分担(建物利用、建物改修、利用料金、家賃など)
- ・保険、防犯体制(鍵の開け閉めなど)
- ・施設機能分担

施設活用プロジェクト実行計画(案)



役割分担の考え方

		スケルトン 構造体	インフィル 内装	外装	共用設備 トイレなど
篠山市		○			
大山郷づくり協議会		◎	○	○	○
借り主		△	◎	○	○
		基本的に建物の構造に関する部分は貸し主の責任。屋根、柱梁等、	基本的に、建物の内装に関する部分は、その空間を利用するもの責任。	修繕したいと考えるもの責任。	公共部分ととらえられると助成金の対象になると考えられる。